

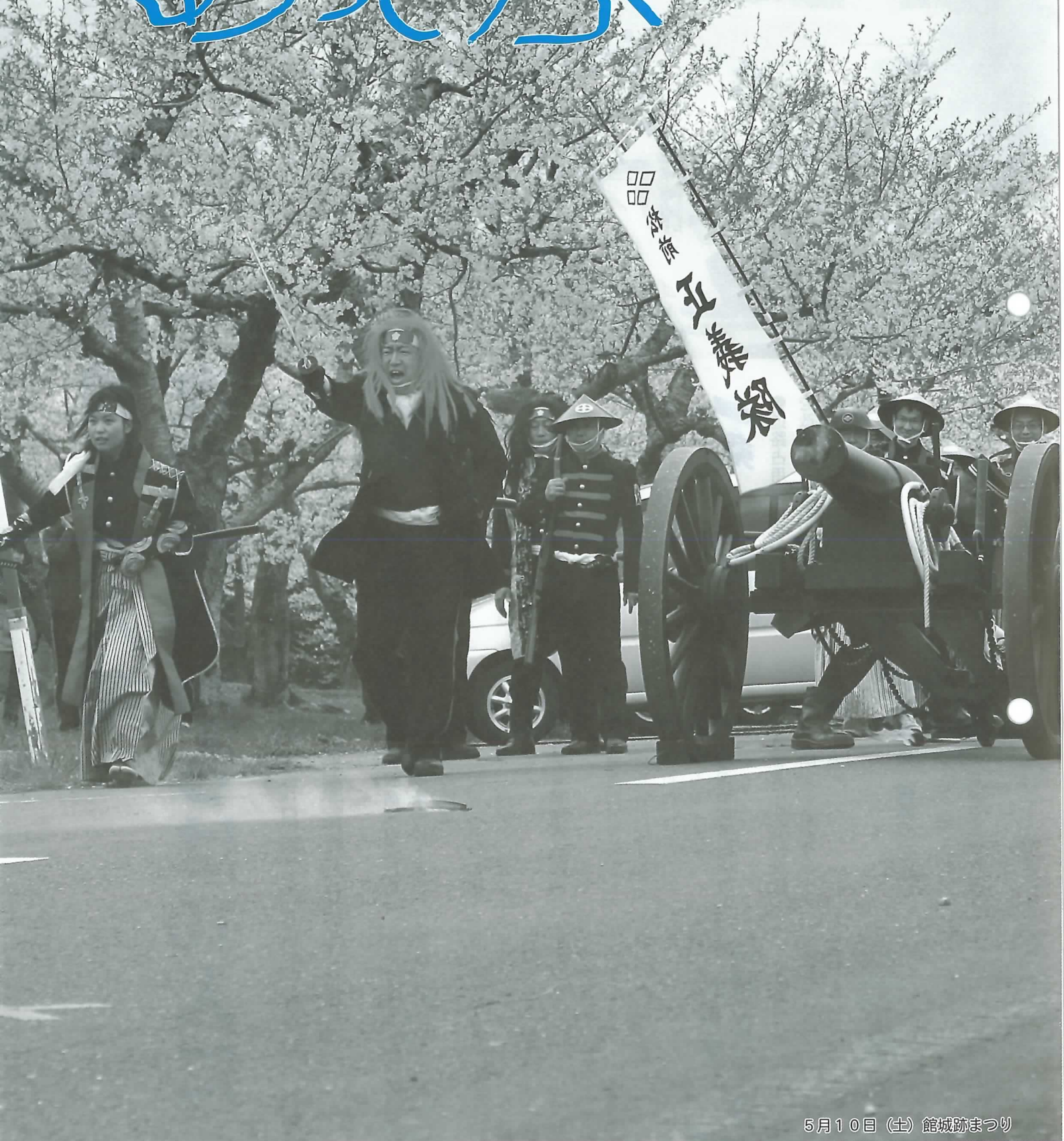
議会だより

平成26年 6 月

No.79

あっさぶ

ヤマダユウマ
題字は、館保育所 くま組の山田悠生君です。



5月10日(土) 館城跡まつり



STOP!! ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメイクイン」を守ろう!～



議員定数を2人減

次回選挙からは10人に

第1回定例会が3月6日から12日までの5日間開かれ、新年度予算案等を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

発議

●厚沢部町議会の議員の定数を定める条例の一部改正

議員全体で協議を続けてきた議員定数について、2人削減の条例案が提出され全会一致で可決しました。

現在12人の議員定数を10人とし、次回一般選挙から適用します。

条例

●道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定

●普通河川管理条例の一部を改正する条例の制定

●社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定
社会教育法の改正により、所要の改正を行うものです。

●国民健康保険病院の使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定

消費税及び地方消費税の税率改正により、所要の改正を行うものです。

●農業振興施設整備基金条例の制定

種子馬鈴薯選別施設の大規模修繕及び更新時の財源を確保するため、新たに特定目的基金を設置するものです。

●種子馬鈴薯選別施設条例の制定

種子馬鈴薯選別施設の設置及び管理に関する必要事項を定めるものです。

質疑応答(要旨のみ)

問 ジャガイモシストセンチュウが蔓延し種子馬鈴薯を

作付できなくなった場合の対策は

答 作付できなくなるという想定はしていませんが、関係機関と連携しながら、蔓延防止に取り組んでおります。また、蔓延防止に係る条例の制定についても、先進事例の調査をしております。

25年度補正予算

3月定例会では7会計の補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

一般会計

歳入歳出3億2354万9千円を追加し、総額46億4780万8千円となりました。

各会計補正予算額一覧表

会計名		区分	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計			3億2354万9千円	46億4780万8千円
国民健康保険事業特別会計			△ 88万5千円	6億8387万8千円
後期高齢者医療特別会計			△ 16万3千円	5877万5千円
介護保険事業 特 別 会 計	保険事業勘定	△ 4884万1千円	5億8060万5千円	
	介護サービス 事業勘定	△ 30万6千円	190万7千円	
簡易水道事業特別会計			△ 1094万4千円	8650万3千円
農業集落排水事業特別会計			△ 792万5千円	1億1757万2千円
国民健康保険病院 事業特別会計	収益的収入 及び支出	△ 1715万6千円	4億5228万6千円	
	資本的収入 及び支出	△ 58万1千円	2754万3千円	

事務事業の完了または所要見込額を勘案し、増減調整が図られています。

追加された主なものは次のとおりです。

(各会計の補正額は左の一覧表を参照)

- 公共施設整備基金積立金 (2億6020万6千円)
- 障害者自立支援給付費扶助費 (781万1千円)
- 国保病院事業特別会計繰入金 (5639万円)

● 農業基盤整備促進事業は場整備工事費(繰越明許費) (1億110万円)

● 道営中山間地域総合整備事業費負担金(繰越明許費) (1311万円)

● 除排雪作業委託料 (1500万円)

● 檜山広域行政組合消防費負担金消防デジタル無線整備経費分(繰越明許費) (4846万1千円)

質疑応答(要旨のみ)

問 ふるさと寄附金のお礼について

答 5千円寄付の方には2千5百円程度、1万円以上寄付された方には5千円程度の当町特産品をお贈りしています。

問 地域おこし協力隊の成果は

答 6人のメンバーの内、1人が体調を崩し5人となりましたが、一番の成果と言え、農業をしたいという青年が2人出てくれたことだと思えます。今回も同じ意欲で来たいという方がいるので、今後も希望者を1人でも増やしていきたいと思っています。

問 新町市街地線整備に係る①空き地の活用、②老朽化した建物への対応、③国道との交差点改良について

答 ①町の計画を示し、商工会、町内会とも十分に相談しながら、効果的な使い道にしていきたい。

②町と所有者で協定を結び、万が一の事故については所有者が責任をもつということ

確認しています。

③交差点改良は、国道部分は国で負担、町道部分は町が負担という取り決めの中で進めます。

問 消防デジタル無線整備の内容について

答 国や道等と広域で使用する共通波の整備は25年度の国の補正予算の補助対象となることから、25年度の繰越明許費で予算措置しました。事業期間は平成27年度までとなり、内容は厚沢部消防署、鶴中継局、各地区の吹鳴装置等をデジタル無線に対応するものに整備します。

国保会計

保険財政共同安定化事業拠出金等に係る88万5千円を減額し、総額6億8387万8千円となりました。

質疑応答(要旨のみ)

問 出産育児一時金の支給内訳について

答 国保加入者のみが対象で42万円が8件です。

介護保険会計

保険事業勘定は施設介護サービス等給付費等4884万1千円を減額し、総額5億8060万5千円となりました。

簡易水道会計

新町市街地線改良工事に伴う水道管移設工事費等1094万4千円を減額し、総額8650万3千円となりました。

規約

● 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

協定の締結

● 定住自立圏の形成に関する協定の締結

まちづくりに使うお金をチェック

平成26年度各会計予算について、予算審議特別委員会に付託し、3月10日、11日、12日の3日間審議され、各会計とも原案どおり可決されました。

本特別委員会で交わされた主な質疑の内容を要約してお知らせします。

一般会計

問 情報通信設備貸付収入の積算に係る加入件数は

答 光ケーブルをNTTに貸している分であり、今年の1月末で607件加入しており、来年3月までにもう少し増える見込みです。

問 地域おこし協力隊の活動予定は

答 これまでの5人は、農業分野に3人、2人が福祉関係で、内1人は民間の福祉施設、1人は地域に入り聞き取り調査を継続してもらう予定です。新しく入る方は2人で、

それぞれ結婚されており、農業希望なので、両名とも農家での活動になると思います。

問 番号制度対応住民記録システム（マイナンバー制度）の目的と内容は

答 国で決まった制度であり、実施していくことになります。当面は年金、雇用保険、医療保険、福祉給付、確定申告等に使われますが、国の制度であり、個人情報保護されると思います。

問 高齢者事業団送迎車両購入費の内容と運行範囲の拡大について

答 館と鶴の診療所閉鎖に伴う国保病院までの送迎用バス

平成26年度 予算額一覧表

区 分 会計名		平成 26 年度当初予算額	平成 25 年度当初予算額	増減率	
一 般 会 計		3 7 億 8 0 0 0 万円	3 7 億 4 6 0 0 万円	0 . 9 %	
特 別 会 計	国 保 会 計	6 億 6 8 7 6 万 9 千円	6 億 7 5 1 1 万 1 千円	△ 0 . 9 %	
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計		6 7 6 4 万 7 千円	5 9 8 3 万 1 千円	1 3 . 1 %
	介 護 保 險 会 計	保 險 事 業 勘 定	6 億 4 5 4 7 万 3 千円	6 億 2 6 3 5 万 9 千円	3 . 1 %
		サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1 9 9 万 2 千円	2 1 8 万 4 千円	△ 8 . 8 %
	簡 易 水 道 会 計		1 億 6 4 万円	9 5 1 6 万 6 千円	5 . 8 %
	集 落 排 水 会 計		1 億 3 3 8 7 万 2 千円	1 億 2 8 6 6 万円	4 . 1 %
病 院 会 計		5 億 4 7 7 9 万円	4 億 7 9 5 2 万 7 千円	1 4 . 2 %	
合 計		5 9 億 4 6 1 8 万 3 千円	5 8 億 1 2 8 3 万 8 千円	2 . 3 %	

委員会活動状況

月日	委員会名	出席委員数	活動内容
3	3 議会運営委員会	3名	第1回定例会について
	26 議会運営委員会	4名	第1回臨時会について
	26 総務文教常任委員会	6名	所管事務調査について
	26 産業厚生常任委員会	4名	所管事務調査について
4	8 議会運営委員会	4名	第2回臨時会について
	15 議会運営委員会	4名	第3回臨時会について
	15 議会広報編集特別委員会	3名	広報No.78号の編集について
	23 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.79号の編集について
5	15 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.79号の編集について
	22 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.79号の編集について

で、火曜日と木曜日の週2回です。運行区間は旧診療所から病院までで料金は無料です。今回購入するバスはあくまでも国保病院送迎用であり、生活支援事業には使用できません。

問 緊急通報システムの現在の設置数と26年度の設置予定数は

答 現在44基設置されており、26年度は2基を予定しています。

問 青年就農給付金の内容について

答 新規就農者1人であれば150万円、家族経営協定を結んだ夫婦であれば225万円が国から5年間交付となります。

問 プレミアム商品券の経済効果について

答 商品券はほぼ完売し、取り扱う商店での差はありますが、十分な効果はあったと思われる。

問 土曜日教育支援講師報酬の内容について

答 26年度からの新規事業で、将来的に子供の体験学習を多くすることを目的とし、図書館等で月1回の体験活動を予定しており、参加は任意です。

問 教育・文化・スポーツ表彰の対象者は

答 陸上競技で全国3位になった厚沢部中学校の女子1名、柔道で館中学校の男子1名、空手少年団7名です。

問 学力向上対策事業について

答 町内各小学校に実物投影機を導入しており、今後も学力向上に向けて、電子機器の整備や、教職員による先進校への視察研修の実施を検討しています。

問 まちなか交流センター管理費修繕料の内容、平成25年度の施設利用状況と管理人について

答 予備的な修繕料として計上しています。利用件数は52件で、現在商工会が管理しています。

簡易水道会計

問 中館地区水道管漏水の状況は

答 これまでも弱い箇所から順次漏水が発生し、それを逐次直している状況です。当面は今の状況で様子を見ていき、これが続くようなら改めて検討したいと思っています。

国保病院会計

問 療養病床の入院患者数と訪問診療について

答 療養病床は23年度から利用実績がありませんが、26年度は2名ほど予定しています。訪問診療は現在1名のみ実施していますが、包括支援センターからの情報だと今後はさらに2名ほどが見込まれているようです。

意見書を提出しました

第1回定例会で意見書4件を原案どおり可決し、関係省庁に提出しました。(内容省略)

●地方自治体の臨時・非常勤職員の待遇改善と雇用安定のための法改正に関する意見書

提出先 総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、消費者庁長官

●労働者保護ルール改悪反対を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済再生担当大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革)

●『要支援者への介護予防の従来どおりの継続』『特別養護老人ホームの入居を要介護3以上に限定せず従来どおりとすること』『利用者負担増の中止』を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

●国益なきTPP合意に断固反対し、国会決議の順守を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、TPP担当大臣、経済産業大臣、農林水産大臣

一般質問

～聞いてみたい、こんなこと～

問 当町農業は、TPP問題や米の減反生産調整等大変厳しいものがありますが、町長の所見を伺います。

答 ①これまでは全町をエリアに計画していましたが、今後は集落単位を基本とした計画に見直していきます。26年度から始まる農地中間管理事業では、このプランに位置付けられた者が優先される等、しっかりとしたプランが求められることから、農家の皆さんには積極的な参加を強くお願いするところです。

②25年度の当町の農業販売実績は、8月の豪雨災害や収穫期の断続的な降雨により、計画より1億9000万円程下回り、大変残念な結果となりました。



答 当町の特徴としては、今ある北海道らしい自然をいかに生かし、地域の温かく素朴な人間性で、一度来た方々がまた来たいくなるようにできるかだと思っています。具体的にはレクの森の活用や園場開放による農業体験受け入れ等が考えられますが、さらに検討を加えていきたいと思えます。

自然や人間性による呼び込みに期待

保存・周知方法を精査して検討

答 優れた厚沢部町の誇る文化財であることは理解できますが、そのコーナーを作るべきかについては、社会教育委員会や文化財保護委員会等と協議し検討していきたいと思えます。

問 これまで当町においても、江差追分日本一は多数輩出され、それぞれ当町をPRし、我が町の誇りであり文化財産であると考えます。これら当町出身者の歴史的コーナーを町の施設のどこかに作るべきと考えますが。

質問3 当町出身江差追分優勝者（日本一）の歴史保存と振興について

す。またその情報発信にはアンテナショップの検討やこれまでも協力してもらっている女子隊のフェイスブックやツイッター等のインターネット活用も考えられます。



中山議員

質問1

農業振興について

中山俊勝議員

基本を大切にしていくことが重要

浜田町長

①人・農地プランの今年度計画は

②ブランド農産物の今後の対策は

③農業委員会のあり方について

ました。今後地球温暖化に伴う高温や降雨等のリスクを軽減するためには、明・暗渠排水整備、土壌改良等による透水性の改善、堆肥投入による土づくり、輪作体系の確立等基本に立ち返った生産活動こそが、生産性と品質が向上する産地づくりにつながるものと考えています。

③ 農業委員会は、農地の権利移動の調整や適正化、また地域農業の振興を図る上で重要な役割を担っています。しかし、変化する昨今の状況に

質問2 北海道新幹線開業を見据えて

問 2016年3月には北海道新幹線が開業します。観光や人の流れ等についてどのような対策を考えていますか

応じ精査することにも必要であり、現在規制改革会議において重点的に取り組む業務や農業委員会組織のあり方、事務局体制の整備等について議論しているところであり、本年6月をめどに具体的な改革内容が示されるものと考えています。



道の駅 野菜直売コーナー

問 道の駅「あっさぶ」は昨年リニューアルされ、入込



高田議員

質問 1

道の駅「あっさぶ」の運営について

高田一弥議員

情報発信基地として期待

渋田町長

数、売上共に伸びているというところであり、大変喜ばしいことと思っています。そこで今後の運営について伺います。

①本年度の売上状況と野菜の販売状況、冬期の品ぞろえ対応について

②今後の観光協会スタッフの体制と出品者間のルール作りは

③情報発信基地としての発信状況と効果は

④駐車場の整備と水辺公園との連動制について

答 檜山の玄関口に位置しており、物販スペースが大幅に増え、イートインコーナーを設け利用者に配慮した施設となっており、町の情報発信の拠点施設として大いに期待できると思います。

①2月末の売上は5733万円で昨年比733万円の増となっており、改築の効果が現れていると考えます。特産のメークインをはじめたくさん品ぞろえがあり、売上は順調に推移しています。しかし、冬期の品ぞろえについては、当初より懸念されていたのですが、大変苦慮している状況で、調達方法の検討が必要であると考えます。

②売り場や事務スタッフの体制は観光協会が独自に決めることと考えます。しかし、事務局長については専任職員としてあるべきと考えております。出品者間のルール作りは、現在検討中と聞いております。

③観光パンフや道の駅ネット、またインターネットを使ったフェイスブックやツイッターの活用でタイムリーな情報発信が行われ、それなりに反響があるということであります。

④駐車場については24年度に整備したところであり、当面の整備計画はありません。また水辺公園との連動制については、道の駅と公園利用者双方の散策や憩いの場として活

用してもらえればと考えています。

再質問

問 駐車場は24年度に整備した後、今のリニューアルが

あった訳です。今後のさらなる利用増加を見込んだときに今のままでは手狭になり、また、バス駐車場は少しトイレから離れた方が停めやすいということがあります。今のコミュニティセンター前のレンガ庭の部分を駐車場にできれば、大型4台分は確保できるので是非検討していただきたい。また、水辺公園との連動制については、今のコミュニティセンターが駐車場と水辺公園を分断しており、建物の移設が可能であれば検討すべきだが、かなり難しいと思うので、駐車場と水辺公園の間を歩行者が行き来しやすくする検討をすべきだという提案であります。

答 駐車場は、今後の状況を見ながら検討していきたい。コミュニティセンターは地域の要望により補助金で建てら



道の駅 あっさぶ

質問 2 北海道日本ハム球団の厚沢部町応援大使について

れたことを鑑みて、今のままで行くべきと考えていますが、往来方法については現地状況を精査してみたいと思います。

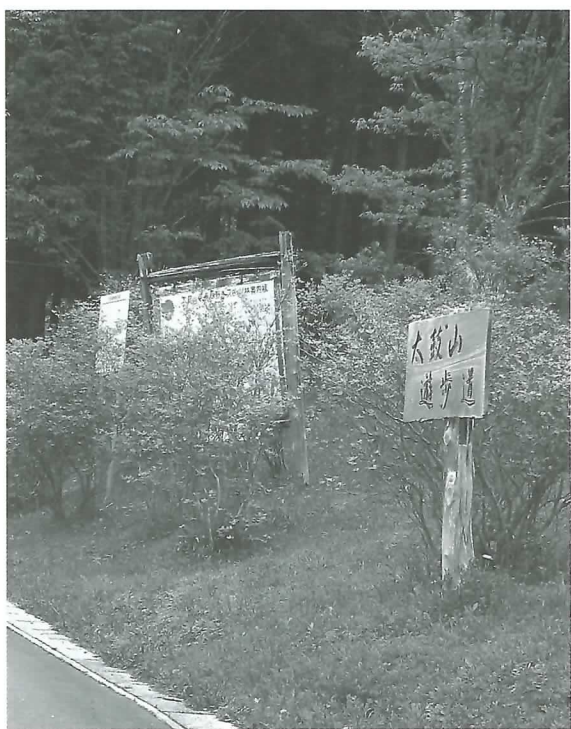
問 この度、我が町の応援大使として、日本ハムの吉川・鍵谷両投手が決まりました。当町としても応援されるのみならず、こちらからも積極的に応援に出かけ、日本ハム球

団と交流し、町の活性化やそのエネルギーにすべきと考えますが、町として具体的な行動を考えていますか

町のPRに期待

答 幸いに今年、当町に応援大使が決定し、1年間はその選手を町のポスター、広報誌、ホームページ・ブログ掲載に起用できます。特産品のプロモーションイベント、行事に選手が協力することも可能です。すでに等身大パネルが送られてきて、役場内と道の駅

に設置しています。当町からは2月に沖縄キャンプ地に副町長等がメークインや黒豆茶を贈呈に、3月3日には札幌で応援大使決起集会に参加してきました。今後の計画としては、札幌ドーム大型ビジョン及びファイターズプレスでの当町の紹介、また特産品PRのために試合ヒーロー賞を提供します。応援観戦ツアーは球団招待が1回、町主催は中学生野球部対象が1回、一般公募が2回、このほかシーズン終了後には、両選手に來町してもらい、野球教室やトークショーなどを予定しています。



太鼓山遊歩道入口

質問 1

太鼓山町有林の管理状況について

伊藤克博議員

保安林の指定を受けている中で可能な整備をしていく

渋田町長



伊藤議員

問 ①展望台から街並みを一望できる整備をしては
②太鼓山由来の音のする場所
は

③桜の木の「てんぐ巣病」について
④入林箱や遊歩道の案内板等の設置は

答 ①雪解け後に現場を再確認し、保安林であるため可能な範囲で対処方法を検討したい。

②頂上付近で、テレビ番組でも紹介されています。
③現場の状況を確認し、適切な処置をしたい。
④入林箱は入口に設置します。

質問 2 太鼓山スキー場について

案内板は、3つあるコースの必要なところに整備していきます。

問 近年温暖化の影響等で使用できない状況が続いています。スキー場の将来展望と今後の環境づくりは

関係者の意見を聞きながら検討していきたい

答 今後も、町内スキークラブ等の協力をもらいながら環境づくりをし、当面は現在の場所での活用を図っていきます。

まちの議会を傍聴してみませんか

町政はあなたのために

次の定例会は6月17日（火）からです。

《一般質問開始予定：17日午前10時20分頃～》

手続きは、議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

厚沢部保育所の改築と幼保一体化について

松村 松雄 議員

幼保一体化の動きに合わせて保育所の改築を計画

洪 田 町 長



松村議員

5か年の事業計画を策定し、計画期間内に幼保一体化を図り、この動きに合わせて、保育所の改築を計画していきたい。

問 厚沢部保育所は、昭和39年に建築され築50年を超えており、改築を検討すべき時期に來ていると思います。また、幼保一体化が推進されようとしていますが、今後の計画について伺います。

答 町内3保育所が40年以上経過し、老朽化が目立ってきており、必要に応じて補修や修繕により施設の維持管理に努めています。幼保一体化は、次年度以降全国の自治体で取り組みが本格化することになり、厚沢部町子ども・子育て会議条例に基づき設置された支援会議で、平成27年度から



厚沢部保育所

質問2

オートキャンプ場の平成26年度の運営について

問 ①平成25年度の利用者数、前年対比は
②平成26年度に何か対策は
③民間に指定管理者の公募等の考えは
④2年後の新幹線開業に向けて、利用者増を図るための対策は

各団体等と連携を取りながら効果的なPRを

答 ①利用者数は2064人、前年対比186人の減です。
②新たな方策は考えていませんが、引き続き広告等によるPRの強化をしていきます。

質問3 安野呂川河川改修の進捗状況と完成予定は

問 昨年8月18日に観測史上最大の大雨に見舞われ、安野呂川が氾濫し、大きな被害が発生しました。被害に遭われた町民は一日も早く築堤工事を進めてほしいと願っており、

③以前に募集した経緯がありますが、応募はありませんでした。
④レンタカーによる個人旅行者や小グループ旅行者をいかに呼び込むかが大きな課題であり、渡島・檜山管内の市町、各団体等と連携をとりながらより効果的なPRに努めたい。

一刻も早い完成を要請

現在の災害復旧状況と工事計画について伺います。

答 多くの方々が現地視察に訪れた際に、人命の安全確保、農業被害防止を強く訴え、檜山振興局長に対しても早期の改修を要請しました。進捗状況を確認したところ河畔林6か所の伐採と一部堆積土砂の除去、一部護岸工事はこの3月に完了する予定ですが、平成26年度から改修計画の調査を始めるということで、完成時期は不透明であり、道に対し、一刻も早い完成を強く要請します。



鶺鴒ダムオートキャンプ場

新制度をどう生かすか、厚沢部町農業

佐々木 宏 議員

質 問 1

流通、販売対策等を含めた十分な予算の確保が大きな課題となる

洪 田 町 長



佐々木 議員

問 ①制度改正により当町への交付金額はどうなるか
②農地中間管理事業にどう取り組むか。また、当町の現況で担い手への農地集積率はどのくらいなのか
③日本型直接支払制度への取組は

答 ①26年度では、米の直接支払交付単価が半額となります。一方、産地交付金は拡充されますが、各市町村への配分は示されていません。
②担い手への農地集積を推進する制度で当町としても積極的に取り組み、本制度を活用しながら地域や出し手に対する支援もしていきたい。当町の担い手への農地集積率は把握されておりません。
③農業の多面的機能の維持・発揮のため積極的に取り組んでいきますが、実質的な活動は農家の皆さんであり、今後、地域に入り検討を進めたい。

質問 2

クリーンエネルギーで安心・安全確保を

問 ①大間原発に関し、函館

国、道等の取組を注視

市に対しての連携や支援の考えは
②町内での風力試験調査の結果は
③地熱利用の発電計画は
④遊休地利用による太陽光発電を進めては
⑤木質バイオマスの今後の普及拡大方策は
⑥町独自の太陽光発電設備設置支援策が必要では

答 ①大間原子力発電所で事故が起きると、道南地域全体に影響を及ぼす問題であり、必要に応じ、檜山町村会全体で議論することになると思います。
②平成14年度に美和牧場内で

風況塔の設置調査を実施した結果、風力資源に富んだ有望地と位置付けされましたが、電力買い取りが一時停止され、技術的課題もあり、事業化を見送り今日に至っています。
③これまでのデータでは内容不足で、今年新たに地表調査を計画しており、国の補助事業採択に結びつくような基礎データが得られることを期待しています。
④太陽光発電を町が主体で取り組む考えはありませんが、現在札幌の民間会社が、美和の町営牧場に建設する計画で北電との最終調整に入っています。町の費用負担はありませんが、建設用地の提供等、

実現に向けて協力します。
⑤豊富な森林資源を有する当町にとって有望な自然エネルギーであることから、今後も石油製品を熱源とする大型公共施設の老朽化に伴う改修は、国の補助制度を活用して木質バイオマスへの転換を検討します。
⑥国は太陽光発電システム設置を支援していますが、25年度で受付が終了し、買取価格が引き下げられることから、導入の動きが減速する可能性が指摘されています。町独自の支援策は検討していませんが、国、道、他市町村の取組を注視したいと思います。



厚沢部町国民健康保険病院改革プランについて

山 崎 孝 議 員

信頼される病院運営を目指して取り組む

洪 田 町 長



山崎議員

問 近年多くの公立病院の経営状況は悪化しており、当町も一般会計から多額の繰入れをしています。財政運営の観点からも鑑み、病院の経営環境と今後の病院改革プランについて所見を伺います。



答 北海道病院事業改革プランにおける道立江差病院の取組として、国保病院との役割分担と連携を促進しながら、道立江差病院は高度医療が必要な患者、国保病院は1次医療・慢性的疾患患者に対応するとされており、また、国では地域包括ケアの機能を高めるため、在宅医療の重要性を強調しています。当町においても高齢者に対する在宅診療等の推進を図り、町唯一の医療機関として町民に信頼される病院を目指しています。

等で当町農業が弱体化している中で、特に農政改革として米の生産調整の廃止、また政府は強い農業をつくると盛んに言っています。農業に夢と将来の希望を託している若者も町内におり、当町農業の成長戦略について伺います。

関係機関・団体と連携し振興を

答 農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、今農業は大きな転換期を迎えています。成長戦略として、農地の再生では明・暗渠排水の整備、透水性の改善、土づくり等、国の補助事業を活用しながら積極的に推進していきます。次に担い手対策では後継就農者や新規就農者

の確保に向け、積極的に情報発信に努め、「地域おこし協力隊」の活用、実践研修機関の設立、また、農家経済安定のために再生エネルギーの実用化、農産物加工処理の実現に向けて関係機関・団体と一体となつて農業の振興を図っていきます。

質問3 公共施設老朽化の実態と維持管理について

年次計画で対応

答 中館地区の水道は年数が経ち水道管も腐食していることが原因であり、年次計画で解消していきたい。新年度も部分改修を計画し、予算化をしています。

問 公共施設の老朽化で、特に中館地区の水道管は年に何回も破裂し、住民は生活に大変な不便を感じており、今後の維持管理について伺います。

質問2 当町農業の成長戦略について

問 加速的な人口の減少、高齢化、担い手不足、天候不順



農業危機突破講演会（2月17日）の様子

冬期生活支援について

加藤古志男議員

質問 1

次年度以降も継続実施

渋田町長



加藤議員

問 ①申請件数と受理件数は
②予算額に対する助成額の割合は
③本事業に関する事務的課題は

答 ①申請件数279件、受理件数は254件です。
②予算額350万円に対し、支給額が245万円の72.5%です。
③課題は領収書等の添付が必要なことですが、申請書と同意書を兼ねた様式として、極力申請者の事務的な負担を軽減し、次年度以降も継続して実施したい。

制度の確立を図るため、所要の改正案を検討

問 ①要支援者が利用する訪問介護と通所介護を保険給付からはずして、市町村による事業に変えるようですが、サービスの質と利用料はどの様になるのか
②入所後、介護度が改善され

質問 2 介護保険制度について

問 ①要支援者が利用する訪問介護と通所介護を保険給付からはずして、市町村による事業に変えるようですが、サービスの質と利用料はどの様になるのか
②入所後、介護度が改善され

答 ①介護保険事業の区分が予防サービスから地域支援事業に移行されますが、財源構成は変わりません。市町村で単価の設定が可能であり、保険外の高齢者支援事業等のバランスを考慮した利用料金を検討していきます。
②特養の入所要件は、改正案では原則要介護3以上の高齢者に限定されますが、既に入所している方は除かれます。要介護1、2でも特別な事情

があり、入が必要な場合は市町村が入所を認めることもあります。
③一定以上所得者の負担増はその通りです。ただし高額介護サービス制度により月額上限以上の負担はありません。補足給付は、対象の非課税世帯該当者の要件に資産要件が追加され、支給判定には遺族・障害年金も算定対象とするところが検討されています。

質問 1

ちょっと暮らし住宅について

只野勲議員

リクエストに応じた体験メニューを

渋田町長



只野議員

問 ①冬季体験ツアーや農業体験も可能なのか
②リピーターの利用が多い6月から9月でも、新規の方が利用できるような調整が必要では
③短期間の利用は可能か
④町内の空き家もちょっと暮らしに活用しては
⑤利用者の移住希望の見通し

答 ①10種類程のメニューを用意していますが、リクエストに応じて可能なものは対応しています。
②利用申込みは1月からとし、1月中は新規優先、2月以降



ちょっと暮らし住宅

特別養護老人ホーム



特別養護老人ホーム

は申込順による調整方法に変更しています。

③既存民間事業者との競合を避けるため、二地域居住や移住の前段となる体験暮らしを基本としていることから、1週間以上の利用としています。
④空き家の貸付希望があれば、家屋の状態等を調査し、条件等の相談をしていきたい。
⑤現在、二地域居住を計画している方がおり、住宅情報収集にも協力しています。

質問2

伏せ込みアスパラ栽培推進と太陽光発電の活用について

問 ①冬期間も収入が見込め、幅広い年代が就業可能な伏せ込みアスパラ栽培を推進しては
②熱源として活用可能な太陽光発電導入への助成を検討しては

先進事例等を参考にし、普及に必要な熱源対策を検討していきたい

答 ①当町の生産農家は2戸にとどまっており、要因は燃料費や、年末年始でも休みな

く収穫しなければならぬ労働環境等が考えられます。

②太陽光を含めた再生可能エネルギーの活用については、費用対効果も含めて検討していきたい。

質問3

地熱開発理解促進関連事業について

問 当町の地熱開発の掘削場所や活用方法は

産業に生かせる熱源に期待

答 過去に調査した館・鶴地区のデータを基に北海道経済産業局等と相談を重ねてきましたが、データ不足のため、再度詳細に調査する必要がある、地熱資源開発調査事業補助金（100%）を4月中旬に申請したいと考えています。補助決定の動向を見定めながら、早ければ6月定例会に予算計上し調査を進めたい。当町の地下資源が農業ハウス等の産業に生かせる熱源となることを期待しています。

委員会活動

産業厚生常任委員会で行った第4回所管事務調査の内容をお知らせします。

○産業厚生常任委員会

第4回調査日 1月22日

■国保病院の経営改善計画について

国保病院の運営状況並びに経営改善計画について資料により説明を受け、副院長等と意見交換を行った。

長年の課題であった医師3人体制が昨年9月に実現した。町内の高齢化率が37%となる中、町民に信頼される一次医療体制の確立に向けて、昨年12月末からは訪問診療を開始し、また、救急患者の受入体制が充実するなど、町民の期待に応えられる病院へと進んでいる。

しかし、病院経営改革プランが平成23年度をもって終了しており、23年度末実績では医業収益1億9400万円に対して職員給与費3億1600万円など、目標数値とはか

け離れた実態となっている。収支バランス確保のために一般財源から繰入れしている状況であり、新たな病院改革計画を策定した中で、職員が民間的経営感覚を持ち「自らの

給与費分は収入確保する」という意識改革による、職務体制と現場改革を望むものである。

また、町民の信頼向上に向けた病院側からの情報発信も必要である。

療養病床24床については長年利用されていないが、高齢化の進展で老健施設の入所待機者等が多数いる現状を鑑み、ある程度、社会的入院患者としての受入も必要と思われる。



3月26日 臨時会

第1回臨時会が3月26日招集され、補正予算等2件を審議し、原案どおり可決されました。

25年度 補正予算

一般会計

公共施設整備基金積立金等2760万4千円を追加し、総額46億7541万2千円となりました。

その他

●種子馬鈴薯選別施設の指定管理者の指定について

指定管理者の名称及び代表者

新函館農業協同組合
代表理事組合長

畠山 良一

指定期間

平成26年4月1日から平成30年3月31日まで

4月8日 臨時会

第2回臨時会が4月8日招集され、補正予算等3件を審議し、原案どおり可決されました。

26年度 補正予算

一般会計

館保育所事務室等修繕工事費307万8千円を追加し、総額37億8307万8千円となりました。

質疑応答 (要旨のみ)

問 館保育所事務室等修繕工事の具体的な進め方は

答 事務室、管理人室の床を持ち上げ、土台を修正しフロアを張り直します。工事の際に、保育所園児の昼寝は館振興センターを使用します。

承認

●税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認
●国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

その他

●損害賠償の専決処分の報告

4月15日 臨時会

第3回臨時会が4月15日招集され、補正予算等2件を審議し、原案どおり可決されました。

26年度 補正予算

一般会計

林業専用道新設工事費96万3千円を追加し、総額37億9276万1千円となりました。

契約の締結

●農業基盤整備促進事業は場整備工事1工区工事請負契約の締結

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 9396万円
- ・契約の相手方 能登谷・高橋建設経常建設共同企業体
- ・工事量 暗渠排水整備51.4ha
- ・区画拡大6.6ha
- ・工期 平成26年12月26日まで

編集後記

最近読んだ本で一番印象に残った本について紹介しようと思います。
本の題名は「勉強するのは何のため？」という本ですが、皆さんも一度は考えたことがあると思いますし、子供から聞かれたこともあるのではないかと思います。私自信も何度も考えたことはあったのですが、答えは見つからなく、途中で考えるのを止めたのは私一人だけではないと思います。
勉強をする「絶対の正解」なんてない。でも、誰にも共通するものについてい最も根本的な勉強の意味を見いだせる。誰もが共通する勉強の意味とは本には以下のように書かれています。
それは（自由）になるためです。ここ（自由）というのは「生きたように生きられる」ということです。もうちょっと言うと、できるだけ納得してさらにできるなら満足して生きたいように生きられているという実感のこと。これが（自由）という言葉の意味です。でも（自由）に生きるためには必ず何らかの「力」が必要です。私達は自由に生きるために実に様々な「力」を必要としています。私達にとって勉強する意味ってなんだろう？それは最も根本的には、私を（自由）にしてくれる「力」を身につけることだと（自由）に生きるためには、そのための「力」がいる。その「力」をつけるために勉強をするのだ。今回の編集後記が皆さんの勉強に対しての考えの一助となればと思います。

議会広報編集特別委員会
委員長 高田 一弥
副委員長 浜塚 久好
委員 松村 松雄
委員 下川部洋伸